

2025年  
1月



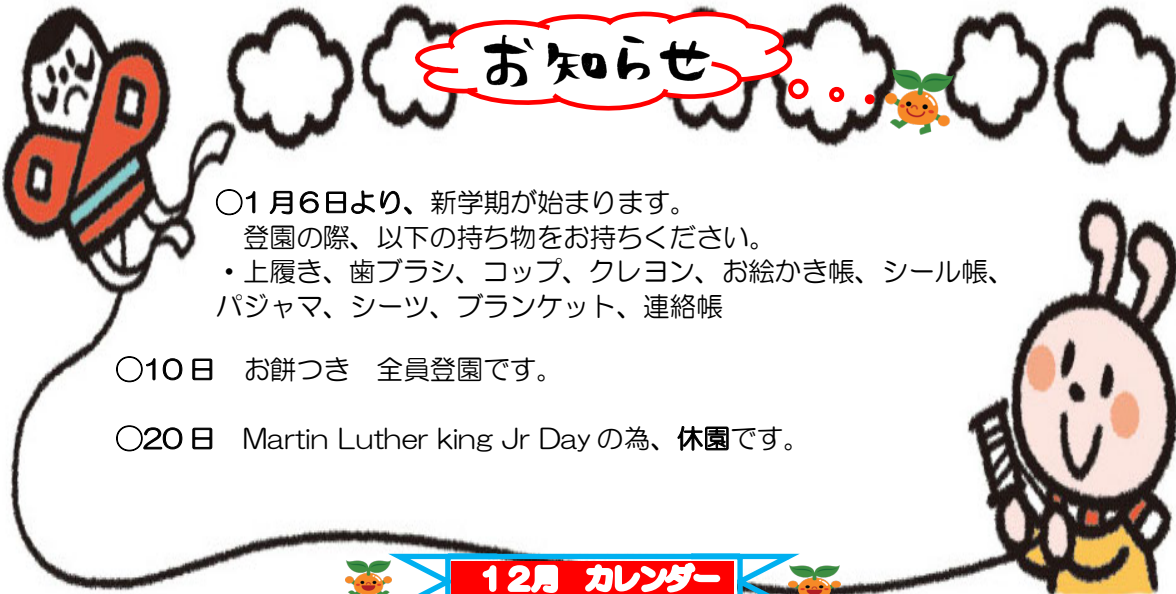
# ふたば幼稚園

# 園だより



新年明けましておめでとうございます。本年も子どもたちが健康で安全な園生活を送る事ができるように、努めていきたいと考えております。今年一年、よろしくお願い致します。

さて、6日より新学期が始まります。お餅つきやお正月遊びを通して、子どもたちが日本の伝統行事や文化を感じられるような保育づくりをしていきたいと考えています。感染症が流行しやすい時期になりますので、手洗い・うがいなど感染症予防対策も引き続き、行っていきたいと思ひます。



## お知らせ

- 1月6日より、新学期が始まります。  
登園の際、以下の持ち物をお持ちください。  
・上履き、歯ブラシ、コップ、クレヨン、お絵かき帳、シール帳、パジャマ、シーツ、ブランケット、連絡帳
- 10日 お餅つき 全員登園です。
- 20日 Martin Luther king Jr Day の為、休園です。

## 12月 カレンダー

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
冬休み（休園）						
6	7	8	9	10	11	12
			ママ座談会 @学園一年生クラス	お餅つき 		
13	14	15	16	17	18	19
	身体測定	身体測定				
20	21	22	23	24	25	26
休園 (Martin Luther King Jr Day)		ママ座談会 @学園一年生クラス	避難訓練 (地震)			
27	28	29	30	31		
	お誕生日会 10:30~@ホール					

## 新しい おともだち



わんぐ みら ちゃん



チャン るうかす くん



## 「きくらんぼ組」

あけましておめでとうございます。良い冬休みをお過ごしでしょうか？

12月は様々な面で、子どもたちの成長を見る事ができました。お友達との関わりを喜んだり、朝の会では自分の椅子を運んだり、お弁当のかはんや水筒を自分の棚に片付けるなど、自分の物や場所という意識も少しづつ、芽生えてきたように感じます。

シール貼りや粘土遊び、ぽとん落としや洗濯バサミなど指先を使った遊びが大好きで、夢中になって取り組む姿や集中力に感心しています。その集中力をさらに引き出せるように一人ひとりの成長を見逃さず、関わりを大切に過ごしていきたいと思ひます。

本年も宜しくお願いいたします。

## 「いちご組」

12月の寒さにも負けず、しっぽ取りや縄遊びなどをしてたくさん体を動かして遊んできました。登園すると「今日もしっぽ取りしようよ！」とお友達に声を掛け、元気いっぱい外に出て遊ぶいちご組の子ども達です。お友達のしっぽ取りをする姿を見て自分にも「つけて！」と保育士のところへ来たり、お友達の真似っこをしたり、「一緒に遊ぼう」と聞きながら遊ぶことを楽しんでいます。親子保育で楽しんだ「トナカイくんファイト」という体操を通して、「一緒に電車になろうよ。」「一緒に電車できて嬉しいね。」とお友達と遊んで、喜び姿も見られました。1月も大好きなお友達と集団遊びやごっこ遊び、体操を通して楽しく遊べるような環境を作っていきたいと思ひます。また、様々なお正月遊びに触れ、日本の伝統に親しみをもって遊べるような活動を設けていきたいと思ひます。

## 「もも組」

お友だちとの仲もより一層深まってきたもも組さん。最近、園庭からお部屋に入る前にかけてこを楽しんでます。繰り返し遊ぶ中で、自然とお友だちと手を繋いで走り出す姿が見られ、とても愛らしいです。

1学期には、じゃんけんを使った手遊びやゲームをたくさん楽しみ、じゃんけんのルールも少しづつ覚えてきました。また、折り紙や紐通しなどにも挑戦しました。子どもたちの前向きに取り組もうとする姿勢や集中力に驚かされました。2学期も今楽しんでいる遊びを継続しながら、いろいろな新しい経験もしていけるようにしていきたいと思ひます。今後も子どもたちのたくさん成長を見る事が出来るように、保育の活動を考え、工夫していきたいと考えています。

## 「りんご組」

「今日は体育遊びでしょ?」「わらべうた遊び楽しみ!」「あと2回寝たら、クリスマスだ!」と1週間の予定表を見ながら、見通しを持って活動を楽しみにしたり、お友達と会話をしながら期待に胸を膨らませる姿が多く見られました。「見通しを持ち、自ら考えて自主的に行動する」という力が育ってきている様子を感じられ、子どもたちの成長を嬉しく思ひます。

最近、「バイバイは英語だよ」「OKは英語だよ」と子どもたち同士で伝え合ったり、保育士にも「先生〇〇は英語だよ」と伝えてくる姿が増えてきました。日本語と英語の違いを知り、日本語で話す場所という事もよく理解して日本語や日本の文化を楽しんで学ぶ姿が素晴らしいです。今後英語の環境で過ごす事が多くなっていく子どもたちに、今の気持ちや経験を忘れずに持ち続けてくれる事を願っています。新学期は子どもたちが主体的に遊びを考え、楽しめるようにしていきたいと考えています。